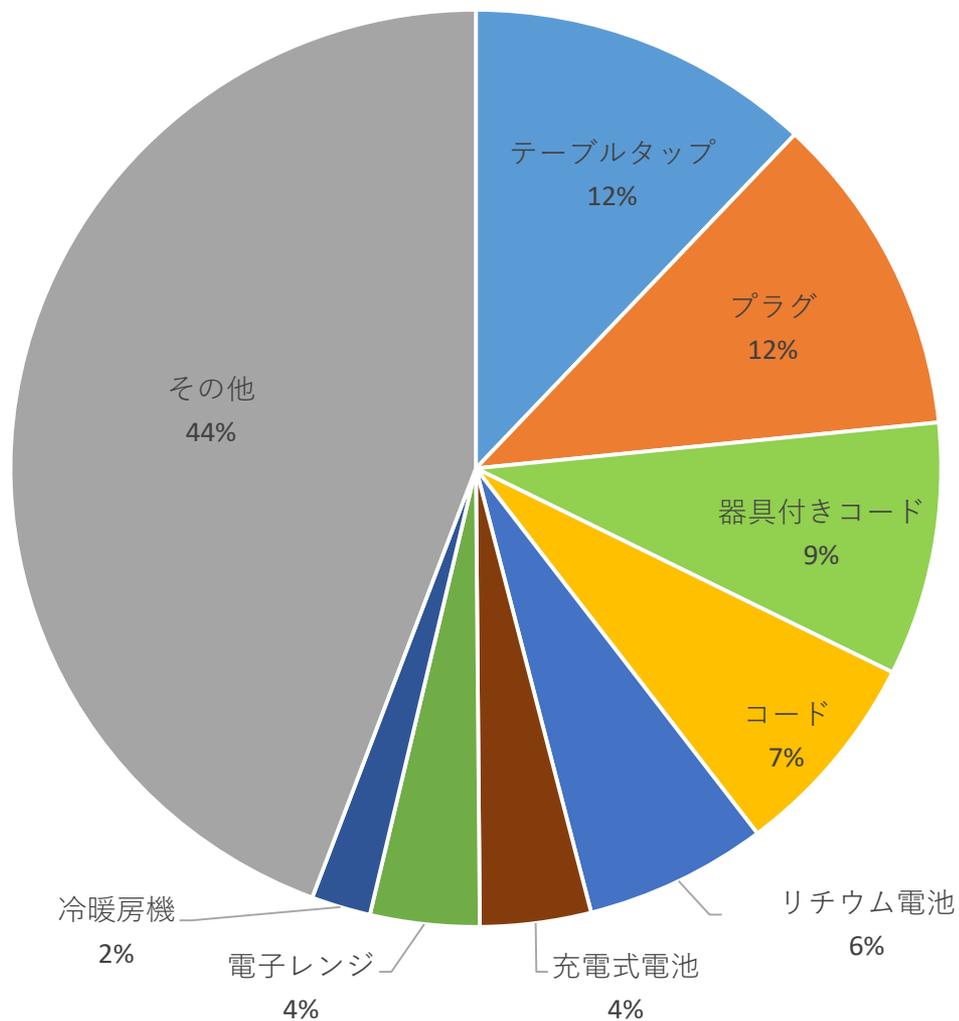


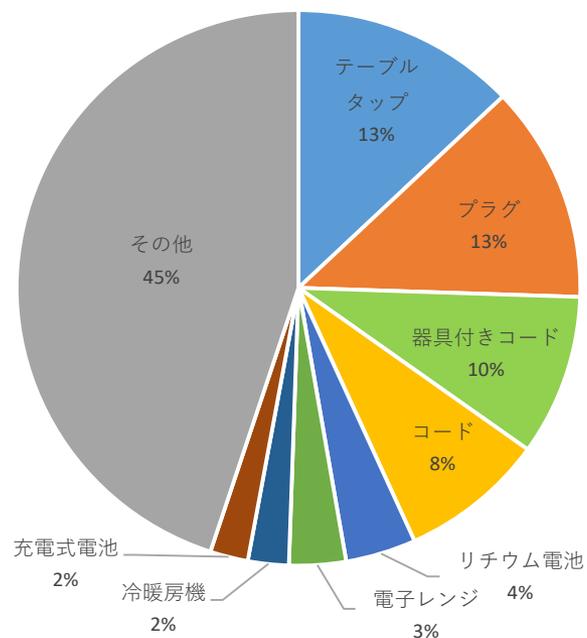
検討内容（案）

- 1 調査対象（過去10年間の住宅火災の出火原因上位10分類のうち、家庭内で使う目的で作られた製品及び付属するコード等。ただし、電気機器にあっては発生件数が10年で300件以上のもの。）
 - 電気機器：リチウム電池（リチウムイオン蓄電池を除く）
充電式電池（リチウムイオン蓄電池を含む）
電子レンジ
冷暖房機
 - 電気配線：器具付きコード
コード
 - 配線器具：テーブルタップ
プラグ
- 2 調査内容
具体的な出火原因（短絡、トラッキング、接触部加熱等）及び出火に至る背景・経過（管理不良、不適切な使用）及び使用年数（分かる範囲で）
- 3 調査範囲（経過が不明を除く。）
調査対象8項目のうち、各項目直近の20件ずつ
又は、直近3年分（R2～R4まで）
- 4 調査依頼本部
本検討部会に参画している本部

(参考) 過去3年間(令和元年～令和3年)と過去10年間の電気器具類に係る分類別住宅火災件数の割合(主要な原因)



参考: 過去3年間(令和元年～令和3年)



※「リチウム電池」はいわゆるコイン・ボタン型の一次電池の分類だが、「充電式電池」に分類すべき2次電池である「リチウムイオン蓄電池」が含まれている可能性がある。